国際ロータリー第 2550 地区

黒 磯 ロ ー タ リ ー ク ラ ブ 会 報

国際ロータリー会長：イアン・ライズリー
第 2550 地区ガバナー：太城　敏之
事務所：〒325-0826 宇都宮市西原町 142
宇都宮グランドホテル内
TEL：028-651-2550
FAX：028-651-2551
E-mail:m2550@agate.plala.or.jp

ロータリー：
変化をもたらす

会　長：高木　茂　　幹　事：稲垣　政一
事務局：(有)稲垣商事内　稲垣　政一
〒325-0038 那須塩原市豊浦北町71-3
TEL:0287-64-1062・FAX:0287-64-1751
E-mail: wk857@waltz.plala.or.jp
例　会：毎週水曜日 12:30 - 13:30
割烹石山　那須塩原市本町 5-5

第2815回　高木茂年度　第34回　会報　2018 6 6　司会　藤崎善隆 君

会長挨拶　高木　茂　会長

いよいよ関東地方も梅雨入りです。

先日、新聞を読んでいましたら、第一生命の「第31回サラリーマン川柳コンクール」の人気投票の結果発表でベスト10が載っておりましたので皆さんに配布いたしますので、ご覧ください。

世の中の出来事に対するこっけいな風刺に思わず笑ってしまいました。その1位～10位を読んでみます。

1位　スポーツジム　車で行って　チャリをこぐ
2位　「ちがうだろう！」妻が言うなら　そうだろう
3位　ノーメーク　会社に入れぬ　顔認証
4位　効率化　進めて気づく　俺が無駄
5位　電子化に　ついていけずに　紙対応
6位「マジですか」上司に使う　丁寧語
7位　父からは　ライン見たかと　電話くる
8位　「言っただろう！」聞いてないけど　「すみません」
9位　減る記憶　それでも増える　パスワード
10位　ほらあれよ　連想ゲームに　花が咲く

川柳と俳句の違いですが、川柳と俳句は「五七五の三句」からできていて短い詩は同じですが、俳句は季語が必用で、主に自然を対象に詠むことが中心で、句を詠むにあたり約束事が引き継がれ題材も格調が保たれる内容にかぎられます。かたや川柳は句を詠むにあたり約束事はなく題材にも制約はなく、世の中の出来事や、人情、世相何でも取り上げて詠んでいいのが川柳です。

川柳コンクールで選ばれた句は、自分のちぐはぐな行動やら、家庭における夫の肩身の狭さ、働き方改革を進めて取り残された自分に対する悲哀や、会社の電子化に取り残された自分など、わたくしに重なる川柳が多くありました。皆さんも思い当たることはありましたか。川柳は世相を反映していますね。

私も一句詠んでみます。

やせようと　食事を減らし　酒うまし　茂

以上で会長挨拶といたします。

お客さま

米山記念奨学生 権鎬珍(クォンホジン)君

出席報告　出席委員会　泉道夫　君　　（出席規定の免除会員数4名）

例会日	会員数	出席数	欠席数	出席率	MU 数	修正出席率
本日　6月 6日	36	27	9(3)	83.3%		
前回　5月30日	36	29			3	88.9%

欠席の場合は前日 9 時 30 分までに次のいずれかにご連絡を。電話 62-0128、FAX62-1076 （以上 石山桂子）
メール　qqvn2bz9k@sound.ocn.ne.jp

幹事報告　稲垣 政一 幹事

● 髙木茂年度第34回幹事報告

1. 公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会より、「ロータリーの友」(奨学生宛て)の連絡が届きました。相馬征志雑誌委員会委員長へ連絡しました。
2. 日本事務局より、6月「ロータリー親睦活動月間」の、リソースのご案内および出版物一覧表が届きました。安藤譲治親睦委員長へ連絡しました。
3. 本日例会終了後に理事役員会を開催しますので理事役員の方はお残り下さい。
4. 新旧理事役員及び委員会引き継ぎ及び慰労会を本日6時30分より当石山にて開催しますので宜しくお願いします。
5. 会計を締めますので未請求の経費がございましたなら今月末までに請求願います。
6. 来週の例会は休会となりますのでお間違えの無いよう宜しくお願いします。

誕生祝い

澤田吉夫君

結婚祝い

石山桂子君・薄　孝明君・佐藤　博君
津久井誠二君・時庭　稔君・藤崎善隆君
和気勝利君

委員会報告　吉光寺 政雄 副会長

● 大島三千三次年度クラブ奉仕委員長

6月15日に、次年度クラブ奉仕委員長合同会議を開催致しますので各委員長は出欠をお知らせ下さい。

● 鳥居輝一会計

(1)5月16日夜間例会出席者3,000円
(2)ロータリー手帳申込者648円
を6月20日に口座引落を致します。

● 植竹一裕次年度幹事

本日例会並びに髙木茂年度理事・役員会終了後第4回村山年度理事・役員会を開催致します。村山年度理事・役員の皆様出席よろしくお願い致します。

ニコニコボックス　村山 茂 君

- **大森貞男君**　目標達成です。
- **村山 茂君**　〃
- **薄 孝明君**　〃
- **田中 徹君**　特に理由はありませんがあと3回です。
- **植竹一裕君**　髙木年度ラスト1ヵ月、ガンバッテ下さい。
- **髙木慶一君**　ゴルフ愛好会第3回優勝させて頂きました。
- **秋間 忍君**　会社でも会長になり心も快調です。
- **藤崎善隆君**　結婚祝ありがとうございます。
- **津久井誠二君**　将来数えやすいと思い2000年ちょうどに結婚したことを思いだしました。

卓話

● 村山 茂 次年度会長

改めまして次年度会長を務めさせていただくことになりました、村山 茂でございます。本日は次年度会長幹事によるクラブ協議会ということでございますので、次年度の方針と計画についてお話しさせていただくとともに、皆様のご意見等も拝聴させていただき、来月に迫りました新年度のスタートに備えてまいりたいと考えております。

最初に次年度の理事役員でございますが、幹事に植竹一裕君、会長ノミニーに吉光寺政雄副会長、副会長兼クラブ奉仕委員長に大島三千三君、さらに今年度は髙木慶一会員に特に副会長をお引き受けいただきました。

会計に鳥居輝一君、SAA会場監督に秋葉秀樹君、職業奉仕委員長に石山桂子君、社会奉仕委員長に藤﨑善隆君、国際奉仕委員長に時庭稔君、青少年奉仕委員長に安藤譲治君、ロータリー財団委員長に荒牧明二君、以上の13名で理事役員会を構成し、クラブ運営に当たってまいります。

2018-19年度の会長方針と計画ですが、国際ロータリー バリー・ラシン会長が提唱する
「BE THE INSPIRATION」
並びに第2550地区伊東永峯ガバナーの
「ポールを語ろう･･･それは一人のインスピレーションから始まった」
を踏まえ、黒磯クラブの更なる活性化による魅力あるクラブ作りを目指してまいりたいと考えております。

その為には、ロータリークラブの特徴のひとつである「例会」の充実が大切であると考えております。2017-18年度から月3回の例会開催に改めれました。次年度もそれを踏襲してまいる考えですが、例会の回数が減った分より魅力ある例会作りが求められると思っております。その土台となる年間プログラムについて、本日の次年度理事役員会にて正式なご承認をいただきますが、髙木慶一委員長を中心に次年度プログラム委員会の皆様により作成していただきましたが、これに皆様のインスピレーションにより更に着色していただきたいと考えております。

具体的には、外来卓話を積極的に活用していただきたいと考えております。過日の東京ロータリークラブのような訳にはまいりませんが、灯台下暗し、地元にも魅力ある方々がいらっしゃる筈ですし、相手方さえ了承いただければ遠方でもかまいません。

もうひとつは、ロータリークラブは職業人の集まりですので自らの職業に就いて、過日の泉道夫会員の自己紹介のような形で紹介、PR等、いまさらと言わずにお話しする機会を設けてみてはいかがでしょうか。かつてないスピードで変化している社会の中で、自らの職業を見つめ直す機会にもなろうかと思います。

この際ですので、早速、私の職業である「一般乗用・乗合旅客自動車運送業」、いわゆる、タクシー関連の最近の情勢について少しお話しさせていただきますと、「ウーバー」、「アプリ配車」などの言葉をお聞きになることがあると思います。ウーバーは会社の名称ですが、シェアリングエコノミー、これも近年よく耳にする言葉ですが、この具体的な例として自家用自動車とその所有者を使って行うタクシー事業。自家用自動車の空き時間をタクシー事業として活用し、経済活動をするというものです。スマートフォンのウーバーアプリを押すと、最寄りの登録自家用自動車が迎えにくるというシステムです。話をする必要はありません。申込時に目的地もスマホで入力すれば、乗った時点で料金も事前にわかります。料金支払いもスマホで完了です。アメリカ、ヨーロッパでは普通に行われています。

既存のタクシー事業者である私とすれば、日本の今の規制の中でこれがそのまま容認されることはないと思います。利用する皆様からすると、リスクを考えなければ、経済的にも助かるし、利便性も良くなるのですから、規制を外して認めてはどうかというご意見になる方も多いと思いますが、しかし、それが認められた瞬間に私の会社は倒産いたします。

シェアリングエコノミーというカテゴリーの中で、もうひとつ身近な例としては、「民泊」という言葉をお聞きのことと思います。自宅やアパートの空き部屋を利用するという建前です。これは、既に法制化されておりますが、既存の宿泊事業者、特に、旅館業の方は心中穏やかではないと思います。

話が少し脱線しましたが、今日の社会の変化はまさに、デジタルスピードです。そのような中で、改めて自分の職業を紹介することは、クラブ会員同士の相互理解を深め、それを機会にさらに友情を育む格好の材料でないかと考えているところです。本日は次年度会長幹事によるクラブ協議会ということですので、この後、植竹一裕次年度幹事にも、抱負と職業紹介をしていただければと思っております。

さて、本題に戻させていただき、引き続き次年度の計画についてお話しさせていただきます。その中で黒磯クラブ及び地区のプログラムの大きな流れを紹介させていただきますと、7月は新年度計画に関するクラブ協議会及びガバナー補佐訪問がございます。訪問日は7月11日例会ですので、公式訪問に備えた準備（事業計画等）が必要となります。そして8月1日が「公式訪問」となります。9月には「ふれあい広場」それから10月17日「観月会」、同じく28日は「地区大会本会議」、同日には「那須野巻狩まつり」が開催されます。11月3日「那須塩原ハーフマラソン大会」同じく17日頃「市小学校対抗駅伝競走大会」。12月5日年次総会、同じく17日クリスマス家族会。新年1月9日新年会。2月6日（予定）IM、同じく11日地区財団補助金セミナー。3月頃に2019-20年度会長エレクトセミナー、同じく27日奉仕団体助成金贈呈。4月20日足尾植樹。5月12日2019-20年度地区研修・協議会、第1グループ関係引継交流会等、概ね以上が定番と申しますか、予定されております。

そうした中で、本年度の具体的な計画につきましては、9項目上げさせていただきました。

① 例会の充実及びメイクアップ推奨：ポール・ハリス語録の活用、外来卓話の活用
② 奉仕活動の充実：全員参加
③ ロータリー財団支援：US180＄/1人（財団＄150＋ポリオプラス＄30）
④ 米山記念奨学会支援：19,000円/1人（普通寄付4,000円＋特別寄付15,000円）
⑤ 米山記念奨学生の受入れ及びカウンセリング
⑥ ロータリー・リーダーシップ研究会への参加
⑦ 2名の会員純増
⑧ ロータリー会長特別賞へのチャレンジ
⑨ 各委員会継続事業の刷新検討

2018-19年度の各委員会の事業策定に当たりましては、以上の内容を踏まえていただき、ポジティブな計画策定をお願いしたいと考えております。

なお、7月の第1例会の主題が「会長・幹事・副会長」による新年度方針・計画となっておりますが、方針と計画は本日お話しさせていただいたとおりでございますので、あまり時間は必要ございません。公式訪問が迫っておりますので、その分各委員会の計画発表に充てたいと考えておりますので、髙木慶一プログラム委員長様にはご足労をお掛けいたしますが、お手配方よろしくお願いいたします。

最後に、理事役員一同力を併せて一生懸命務めさせていただきますので、皆様のご理解とご協力を心からお願い申し上げ結びといたします。ご清聴有難うございました。

● 植竹一裕 次年度幹事

次年度幹事の植竹です。会長同様二度目の幹事を務めさせて頂きます。最近になって地区から次年度に対する資料が届く機会が増え、実感が湧いてきました。前回うまく出来なかった事の改善に努めたいと思っております。特に地区への報告・支払いの遅延・皆さんへの連絡漏れ等、他の団体にもご迷惑をおかけしたことも多かったのでは？と思っております。前回の幹事資料を見直して改善に努めながら、会長方針の中にある**「クラブの更なる活性化と魅力あるクラブづくり」**に努めてまいります。

基本は前回同様に「縁の下の力持ち」に励みたいと思います。

さて、弊社会社案内ですが、ご存知の方もいらっしゃると思いますが、黒羽から国鉄開業に併せて黒磯に出てまいりました。

明治以前の事はハッキリしませんが、明治9年5月1日付けで栃木県庁から「壱等問屋営業免許鑑札」を頂いております。その時の住所は「下野国那須郡石井沢村」となっています。今の黒羽ですが、栃木県庁からの鑑札なのに住所が下野国とは、当時はまだ混乱の極みだった事が想像できます。

第二次世界大戦後の昭和27年1月13日に、当時GHQに統制されていた肥料販売資格を取得し現在に至っております。

弊社は、基本的に、肥料・農薬・農資材を農業に従事している生産者の皆さんに販売をしている会社です。他地域と比べ、水稲の作付けが多く、生産者の皆さんも一年に一度の収穫という状態の方が多い地域です。現在温暖化の問題が取り上げられる事が多い中で、この那須地域の環境というのは那須連山の麓という事もあり1日の寒暖が大きく、良質のお米を育つ地域であります。よって弊社も水稲栽培農家さんとのお取り引きがメインとなります。

現在は色々と資格が必要な世の中になっております。社員には農業関係の資格を取るように指導しており、現在は、JGAP指導員2名・栃木県農薬管理指導士6名・栃木県劇物毒物取扱責任者5名・栃木県施肥技術指導員8名・農産物検査員4名となりました。社員は私を含め15名の体制ですから、一人でいくつもの資格を持っている事になります。

弊社は、仕入・販売の会社ですので、販売する商品の使用方法をお客様目線でご説明申し上げることが一番のポイントと考えております。一年一作のお米に失敗は許されません。それぞれのお客様に適切な施肥量や時期をアドバイスする内容こそが弊社の一番の商品を考えております。言い方は悪いのですが「農家の笑顔でメシを食う」です。少しでも美味しいお米を少しでも多く収穫できるようにこれからも努力したいと考えております。

黒磯高等学校インターアクトクラブ活動報告

前回例会時にご報告頂きました、黒磯高校インターアクトクラブの活動報告原稿を頂戴致しましたので、改めてスライドと併せて掲載させて頂きます。

発表する大島春輝君(会長)と君島実君(副会長)

＜平成29年＞

・5月　第15回高校生RYLAセミナー

参加者がそれぞれ世界中の国々の代表の立場に分かれ、模擬国連を行った。黒磯高校はフランスの立場から議論に参加した。他の国との話し合いがうまくいかず難しかったが良い経験となった。

・6月　黒磯駅前キャンドルナイト

「Love and Peace」というテーマでキャンドルを作製、展示した。

・8月　全国大会・年次大会

・11月　那須塩原市民マラソン

記録証の発行を行った。ノートパソコンのテンキーでゴールしたランナーのゼッケン番号を打ち込み、発行された記録証を手渡しした。

・12月　黒磯駅前キャンドルナイト

「Love and Peace」というテーマでキャンドルを作製、展示した。

・12月　寿山荘訪問

黒磯高校インターアクトクラブの他に、箏曲部、吹奏楽部、家庭クラブと共に那須町にある老人ホーム寿山荘を訪問した。サンタクロースとトナカイに扮して司会を務めたほか、手作りのクリスマスカードをプレゼントした。

＜平成30年＞

・3月　台湾研修

大島晴輝（3年）、君島実（3年）の2名が参加した。映画「千と千尋の神隠し」の舞台にもなった九份や故宮博物院などを訪れ、台湾の歴史や文化を学ぶことができた。また、永仁高級中學校や曾文高級中學校を訪問し、現地の高校生との交流を図った。

・4月　足尾植樹

足尾銅山の植樹活動に参加した。毎年楽しみにしている活動の一つである。千段ほどの階段を上り、植樹した。天気も良く、気持ちよく活動することができた。

・5月　グリーンコンサート

黒磯文化会館で行われた、黒磯高校吹奏楽部と合唱部主催のグリーンコンサートにて、インターアクトクラブの活動内容をまとめた模造紙を会館ロビーに展示した。また、ペットボトルキャップ回収の箱や募金箱を段ボールやペットボトルを利用して作製し、来場者に呼びかけを行った。

6月6日欠席（敬称略）
荒井昌一・澤田吉夫・鈴木久雄・石山桂子
小野安正・黒澤洋一・佐藤博・時庭稔
戸野俊介

前回5月30日分メークアップ（敬称略）
石山桂子・大島三千三・髙木慶一

次回例会　　平成30年6月20日　　担当　会長・副会長・幹事（年次総括）

近隣クラブ例会日

○ 火曜日	西那須野/いとう屋	0287-36-0028
○ 木曜日	塩原/塩原カントリークラブ	0287-35-2211
○ 木曜日	大田原中央/勝田屋記念会館	0287-23-4165

近隣クラブ例会日

○ 木曜日	大田原/ホテル龍城苑	0287-24-2525
○ 木曜日	那須/ホテルエピナール那須	0287-78-6000
○ 金曜日	黒羽/ホテル花月	0287-54-1105

会報委員会：田中 徹・藤崎善隆・鳥居輝一